

平和の鐘

長崎から広島に帰ってきました

ドミニコ・ヴィタリ神父



3年ばかり経って長崎から広島に帰りました。この2つの町は原爆で苦しむだけではなく、過去の殉教者の迫害をも体験しました。その経験から平和を望み、そのために色々な活動もされています。しかしながら今の世界に目をとめるとまだまだ平和が訪れそうもない世界です。先日、中東のユダヤとパレスチナの紛争が起こりすでに20万人もの人が犠牲になっていることを新聞で読みました。世界が平和になるのは遠い未来のようです。ただ、長崎と広島は同じようにつらい経験をした国として今の世界を見つめて平和の実現に力を尽くしていかなければならない事でしょう。

簡単な事から考えてみようと思います。

長崎と広島にコロナウイルス感染症が来る前は色々な国と町から多くの人々が訪れる町でした。まず私たちがその人々の国や顔の色、そのようなことには囚われず新しい仲間として挨拶をしたり手助けをしたりと迎えることです。私たちは確かにそれぞれの国に属していますがその前に神様からこの命をいただいた者として全ての人は『神の国』に属しているのです。ですから恐れて知らない人を遠ざけるのではなく挨拶をして迎えるようにしましょう。

毎日主の祈りを唱えるとき「天におられる私たちの父よ」という言葉を使っています。この「私たち」

は「地球の全ての人々」を意味しているとイエス様は教えてくださいました。それを思い出して唱えましょう。

平和はどんな場合でも赦し合う必要があります。家族の中でも同じです。喧嘩や争いもありますが「許し合う」ことによってもう一度平和の生活に戻ることができるのです。

隣の国に戦争をされた、何かをされたと歴史に記して子ども達に覚えさせるのも止めた方が良いのではないかと思います。国の間に戦争があったり色々な対立があったりしたことを忘れ、新しい気持ちで付き合わなければ今の世界は平和にならないと思います。

私たちは動物ではなくて人間です。犬は叩かれたら生きている限りそのことを忘れません。叩いた人が近くを通る度にその人に吠えたり警戒したりします。私たちは人間です。イエス様は十字架の上で神様に従わず罪を犯した人に「はっきり言っておくと、あなたは今日わたしと一緒に楽園にいる」と約束しました。どのような事があってもイエス様と一緒にならばすぐに再出発して平和を実現するために働き手になれるでしょう。

みなさん、私たち長崎と広島は苦しい歴史をもって大きな使命をいただいたのです。この世界の平和を実現させるという使命です。

中ブロ オンライン大会 後記 (2021年3月)

MM



「オンライン中ブロ」への参加を受けて、いささか中ブロについて想起されますことを紹介させていただきます。

1. 食事の間に、言葉は生まれかつ発達したものにちがいない。食事のたびごとに人々は常に相集まるのだし、食事のあとの暇な時にお互いにむつみあい語りあうのはきわめて自然なことではないか (ブリア・サヴァラン)。

『同じ釜のメシを食う』ことわざにはこのような「メシの効用」とも言う仕掛けがあるのでしょうか。ミサは食卓であると言われますが、この原則に、中ブロは極めて明快でした。

2. 中ブロをひと続きの大きな食卓にたとえると、メシの間には、「ペンの貸し借り」や「食べきれない量ののり弁」などがありました。コロナウイルスのパンデミックをきっかけに、足りない現実から共にすることの喜びを感じたように、「足りなさ」と「共有」を体験しました。前例のない今大会でしたが、満足に自分らしさを発揮でき、自己の発露が求められる空間となり、居心地のよい環境でした。また、遠方の大学生がzoomを介し参加してくれたことには、今後の「手頃さ」という視点を得ました。燈燈無尽^(※)

※ ろうそく一本の燈火ではやがて燃え尽きてしまうけれど、その燈火を何人かの人に次々に移していけば明るい光となってその場を照らし、燈火は尽きることがないという仏教の教え

3. だれかを食事に招くということは、その人が自分の家にいる間じゅうその幸福を引き受けるということである。(Miracle Friends)

奇跡の出会い(=54回大会テーマ)、私たちは準備を引き受けて下さった方々から初めの喜びを与えられます。しかし骨を折る主人役こそ、

もっとも美味しく通じることになるため、準備に関わる彼らにとってこの空間は大きな喜びとなることでしょう。

私もその一端を担っていた「スタッフ」の末席として、大いに楽しみをいただき、他方これからの中ブロのさまざまな挑戦への期待に深く思いを巡らせました。もし中高生がおられるなら、参加をぜひともお勧めしたいです。リーダーさんをはじめすべての関係者の方々には、そのきめ細やかなご配慮への感謝の気持ちと、大会を通じて得た強い連帯感を今後につなげていくことを表明して、私のむすびとさせていただきます。

新たな「中ブロ」の挑戦を祈念しております。

よろしくお祈いします。 今年度の聖体授与の臨時の奉仕者です。



2020年5月から予定されていた第25期「聖体授与の臨時の奉仕者」養成コースはコロナ禍のため延期となりました。8月より講座(5回)が再開され、この度、6名が1月10日2年の任

期で司教様より任命されました。5回の講座では、秘跡について、祈りについて、奉仕者の心構え、実践上の注意等について学びました。ピクシス(聖体容器)プリフィカトリウム(小布)などの名前やいろいろな場合の対処方法やコロナ禍でのルールを具体的な例をもとに学びました。

今後、キリストのお供をするものとして、ミサの中で奉仕、教会に来ることができない高齢者の方や病者のところに主任神父様の要請により御運びしたいと思っています。(YO)

16歳の時観音教会で受洗しました。私はこの役目は模範的な信者の方がされるものかと思っていたので、推薦された時、私でいいのかととても戸惑いました。研修の時「キリストファー(キリストを運ぶ物)」だと教えて頂き、今はイエス様の手足となって、御聖体をお届けする役割を精一杯果たしたいと思っています。よろしくお願いいたします。(KS)

典礼の中で、また病者訪問を通してイエス様の愛、ご聖体を運ぶ奉仕ができるよう絶えず祈ってまいります。微力ながら皆さまと教会のお役に立てますよう、そしてキリスト者として成長できるように、より良く奉仕できる者となるようお祈りください。(MN)



宣教司牧評議会からの報告

岡山県・広島県に『緊急事態宣言』が発出され、幟町教会も5月16日(日)から6月20日(日)まで、主日および週日の全てのミサを非公開としました。(広島市の感染状況により変更の可能性はあります。一斉メール等でお知らせします)

私達の共同体が主日に集えないことはとても悲しいことですが、私達の経験したことのない未知のウイルスから命をまもる行動をとりたいと思います。

カトリック幟町教会ホームページで、9:30から主日のミサを動画配信します。

※ホームページは、Yahoo!、Googleなどの検索サイトでキーワード「幟町教会」で検索してください。

※YouTubeの公式チャンネル「カトリック幟町教会」からも直接視聴できます。

※右のQRコードを読み取ってチャンネルページを開いてください。



1 非公開に伴う行事の変更

- ・6月6日(日)9:30 ミサ後『信徒大会』⇒延期
- ・司教様への現勢報告会6月26日(土) 16:00~(財務委員と宣教司牧評議会のメンバー)
- ・堅信式⇒6月27日(日)9:30 ミサ中(司教さま公式訪問)
- ※6月27日 9:00~ リハーサル

2 聖堂清掃方法

- ・清掃場所の書かれた、役割分担カードを皆さんにお渡ししますので協力をお願いします。

3 教区代表者会議

- ・平和の使徒推進本部の動画「教区代表者会議を知る」でお伝えします。(教区HP)

4 「社会へのチャレンジ」(経過報告)

- ・環境について考えるために(2021年度の世界へのチャレンジ新たな取り組み)SDGsや食ロスなどをテーマとして検討します。
- ・打ち上げ花火的なことではなく、年間とおして日々取り組める内容にすることが大事。

5 結婚式係・レクイエム係・各部会の現状

高齢化でお手伝いの方が減少している。(平

和の鐘・週報等でお手伝いの方募集の声掛けを行う)

6 駐車許可証発行について(駐車共済会)

ミサの非公開に伴い、駐車許可証発行手続きを7月末まで延期します。ミサ再開に合わせて行いますので手続きをお願いします。

(教会敷地内に駐車される際は、必ず『駐車許可書』を運転席フロントに掲示をお願いします。)

7 教会からの一斉配信メールにご登録ください。

登録方法

①メールソフトで、nobori@mhai.jp 宛に件名も本文も入力せず、空メールを送ります。

②カトリック幟町教会から折り返しメールが届きます。

メールを開いて必要事項を記入及び登録します。

③登録完了後、幟町教会から完了通知が届きます。

※②の折り返しメールが届かない場合は、パソコンからのメールを受信拒否する制限をかけていることが考えられます。

※アドレスなど提供いただいた情報は、幟町教会からのお知らせを送るために限定して使用いたします。

※ドコモ等、携帯端末でうまくいかない場合は受付にご相談ください。(メールアドレスを受付にお伝えください、受付にて登録致します。)

【行事予定(感染状況により変更有)】

6月

26日(土) 司教様への現勢報告 [16:00~]

その後宣教司牧評議会 (多目的ホール)

27日(日) 司教公式訪問 / 堅信式
カレーの炊き出し(流川) 典礼部会

7月

3日(土) 子どもミサ

4日(日) 教会・聖堂清掃 (施設管理役割分担)

10日(土) 幹事会(多目的ホール) [16:00~]

24日(土) クリスマス実行委員会①
宣教司牧評議会 (多目的ホール)

[16:00~]

25日(日) 8月6日に向けて大掃除



編集後記

今年の梅雨入りは例年に比べ、かなり早いことに驚きました。昨春、新型コロナの影響で始めた家庭菜園もどんどん拡張し、野菜はほぼ自給自足となりました。週末のみの作業に限られるため、天候次第で私たちの思う予定では進まないこともよくあります。改めて自然の恵みであることを実感しています。(な)

カトリック幟町教会

〒730-0016 広島市中区幟町4番42号

電話 082-221-0621

ファクス 082-221-8486

ホームページ <http://noboricho.catholic.hiroshima.jp>



ミサの時間

日曜日 7:30、9:30、14:30~ (英語)

第1日曜日 15:00 (ポルトガル語)

第4日曜日 11:30 (ベトナム語)

月の最後の日曜日 17:00 (スペイン語)

平日 7:00 金曜日 7:00、10:00

土曜日 7:00、18:00 (主日)

主任司祭 荻喜代治 神父

助任司祭 三宅仁孝 神父

協力司祭 ヴィタリ・ドメニコ神父

シスター 小野島照子 (援助修道会)